

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：06 健康づくりを支える保健の充実

施 策：02 安心して子どもを産み育てるための支援

施策担当職・氏名	健康推進課 総括主査兼総括保健師 佐藤 美智子
-----------------	-------------------------

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>少子化・核家族化により、育児が世代間で伝達されにくくなってきています。また、人間形成の基礎となる親子の愛着形成が十分できなくなっていることから、母子保健分野においては子育て世代包括支援センターを中心に切れ目のない多様な支援が必要になってきています。</p> <p>思春期にある児童生徒に対しては、命の大切さや健全な母性・父性を育むための講演会等の思春期保健事業を実施します。</p> <p>妊婦等に対しては、安全で安心な妊娠・出産のための両親学級等の開催や妊婦健康診査に対する助成事業、また、産後の支援体制の充実を図るとともに、乳幼児健康診査や予防接種等の健康支援と、乳児家庭全戸訪問事業をはじめとした育児支援事業を通し、安心して、そして楽しく子育てができるよう支援して参ります。</p>
--	---

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 子育ての悩みや不安を相談できる人がいる（いた）人の割合 単 位 %	83.2	69 63.3	70 58.2	65 88.1	83.2 -	83.2 -	D 0.0
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	595 1歳6か月児・3歳児健康診査事業 3歳児健診受診率 単 位 %	目標値 実績	97.5 98	97.5 96.9	97.5 97.6	97.5 96.5	97.5 -	97.5 -
2	598 乳幼児保健事業 乳幼児健診（3～4か月）受診率 単 位 %	目標値 実績	97 98.3	97 97.8	97 95.5	97 95.6	97 -	97 -
3	3184 妊婦個別健康診査事業 妊婦一般健康診査初回受診率 単 位 %	目標値 実績	100 98.3	100 98.8	100 99.5	100 98.7	100 -	100 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 06 健康づくりを支える保健の充実

施 策 : 02 安心して子どもを産み育てるための支援

施策担当職・氏名 健康推進課 総括主査兼総括保健師 佐藤 美智子

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>思春期にある児童生徒に対して思春期保健事業を実施し、命の大切さや健全な母性父性を育むための働きかけを行いました。妊娠期には、妊婦健診に対する助成事業にて経済的支援を行うとともに、両親学級や妊婦教室を実施し、情報提供や交流の場を設け、健やかに産後を迎えられるよう努めました。出産・育児期においては、子育て世代包括支援センターを中心に、家庭訪問や乳幼児健診、育児支援事業を継続するとともに、産婦健康診査と産後ケア事業を開始し、子供が健やかに成長発達するよう、また保護者の育児不安が軽減され安心して子育てできるよう支援体制の整備を進めました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】子育て世代包括支援センターの体制強化、産婦健康診査・産後ケアの実施体制の整備 【重点課題に対応した達成状況】子育て世代包括支援センターの体制整備については、昨年度から継続して人材確保や関係課との連携を行い、支援体制の強化に努めました。また、今年度より産婦健康診査と産後ケア事業を開始し、産後の健康を守り、育児に係る負担や不安が軽減され安心して子育てできるよう支援体制の整備を進めました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> ・未婚や若年妊婦等、リスクを抱える妊婦が増加傾向にあり、産婦健診や産後ケアの必要性が増大 ・事業実施において、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する対策の必要性 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のためには、継続して本施策実行が必要であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】支援が必要な妊産婦、乳幼児家庭の課題が複雑化、多様化しており、妊娠期からの切れ目ない支援体制を強化する必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケアの実施体制の強化 	

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 06 健康づくりを支える保健の充実

施 策 : 02 安心して子どもを産み育てるための支援

施策担当職・氏名 | 健康推進課 総括主査兼総括保健師 佐藤 美智子

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
595	1歳6か月児・3歳児健康診査事業			5,099	4,939	△3.1
598	乳幼児保健事業			15,915	14,624	△8.1
646	妊婦保健事業			233	324	39.1
1810	予防接種事業			138,387	116,040	△16.1
2374	育児支援事業			14,680	11,768	△19.8
2480	思春期保健事業			234	102	△56.4
3184	妊婦個別健康診査事業			49,138	40,879	△16.8
12874	特定不妊治療助成事業			4,500	4,270	△5.1